

くらげみ

広報

No.480

平成25年7月
2013.

7



特集

国見町の高齢者

再スタートした、生きがいデイサービス
モットーは、「自分で、できることは自分で」

健康でいつまでもいたい、多くの人が願っていることではないでしょうか。

今、国見町は高齢化が進み、独り暮らしの高齢者も増加の一途を辿っています。高齢者の皆さんは、いつまでも、「自分で出来ることは自分で」をモットーに、日々、考え努力しています。

そんな高齢者が通っているデイサービスについて目を向けてみました。そこで、感じたことは、皆さんがとても明るく、前向きに取り組んでいるということです。

ぜひ、皆さんも目を向け、声をかけてみてください。高齢者の素敵な笑顔が待っています。



森江野・大枝地区生きがいデイサービスの皆さん



観月台公園のあじさい



武田 つな江さん (81歳)

今回参加申込をしました。参加してみて月に3回の生きがいデイサービスが楽しみで待ち遠しい。環境も違うので気分転換になる。これから絵や手工芸などを、なんでも挑戦してみたい。みんなとたくさん話をして楽しみたいです。

松浦 セツさん (89歳)

震災前から通っていました。今回再開することになり、再度申込をしました。生きがいデイサービスに来て、友達と話をしたり、工作するのが楽しみで、これからも、参加していきたいです。

吉川 ミツ子さん (88歳)

家庭菜園や花作りが好きで、朝から晩まで外で作業をしています。家の中にいる時は、手仕事が好きでじっとしてられない。1週間に1回、気分転換で参加することにしました。参加してみて、いろいろな方にお会いできるので楽しいです。

鈴木 トキさん (85歳)

生きがいデイサービスには平成10年頃から来ています。独りで家にいるより、みんなと話ができるのが楽しみです。これからも、みんなと一緒に参加していきたいです。

～今月の表紙～



6月27日藤田保育所の園児の皆さんと一緒にシャボン玉で遊びました。園児の皆さんは、元気よくシャボン玉を吹き、シャボン玉は天高く飛んでいきました。

30	28	26	24	23	22	20	18	15	14	13	10	8	6	3	目次
カレンダー	生涯学習つうしん	くらしの情報	保健だより	まちのサークル	まちのわだい	笑顔のひろば	復興のあしあと	中尊寺ハス	国史跡「阿津賀志山防塁」	国見町役場新庁舎	国見町消防団定期点検	平成25年度国民健康保険税の税率改正	町からのお知らせ	特集 国見町の高齢者 生きがいデイサービス、いきいきサロン	



山崎耕谷地区いきいきサロン利用者
まつうらのぶ
松浦 信 さん



今回笑顔のとても素敵な松浦信さん(88歳)に、いきいきサロンについてお話を伺いました。

松浦さんは、日ごろロジック(クロスワード)をしたり、本を読んで過ごされているそうですが「月1回いきいきサロンに参加することが楽しみだ」と話していました。

取材の日は、鈴木道代さん(民生児童委員)の指導でみんなで歌を歌ったり、輪になりゲームを楽しんでいました。松浦さんも、他の利用者さんと笑いながら参加されていました。参加されている松浦さんの表情は、とてもはつらつとした、素敵な笑顔でした。

松浦さんのもう一つの楽しみが「いきいきサロン後に友だちが自宅に寄って、一緒にお茶のみすることなんだ」と笑顔で話していました。もちろん、自宅に帰られてからも、参加された皆さんといきいきサロンでの出来事を話されているようです。松浦さんは「これからも、いきいきサロンにみんなと参加したい」と話され、最高の笑顔を見せてくれました。



藤田地区いきいきサロン 笑いは健康の秘訣



泉田中地区いきいきサロン はちまるにいまる 8020(80歳、歯を20本) 目指して



山崎耕谷地区いきいきサロン レクリエーションで素敵な笑顔

みんな
仲良く
明るく
元気

INTERVIEW

インタビュー

滝山・小林地区民生児童委員
安田 駒さん

耕谷集会所での、いきいきサロン交流事業が始まったのは、平成18年6月からで、この6月で7年になります。月1回の開催ですが「楽しかった」「また来月も参加したい」と思っていただけけるよう、耕谷独自の催しも計画にいれ、地区の皆さんに楽しんでいただいています。特に、秋のいも煮会は会場を桑折町のうぶかの郷に移し、年1回入浴を楽しんだり、会員の習い事の発表会等も行い、参加者の友好

「しわ」は宝物

今回2カ月にわたり高齢者特集でたくさんの方から、色々なお話を聴く事ができました。お話をしてくださる皆さんに共通で言えるのは、常に笑顔、前向き、そして自分のことを飾らないで話してください。特に皆さんの顔には、今まで積み重ねてきた人生の記録と同じ数だけしわが刻まれています。皆さん、初め

を深めています。耕谷いきいきサロンのモットーは、「みんな仲良く、明るく元気」です。会員の皆さんは、本当に明るく元気で、そのパワーには驚きます。民生児童委員として参加している私の方が元気をいただき楽しませてもらっています。毎年会員も増え、現在は40名程になりますが、男性の参加者が少ない状況です。ぜひ男性の皆さん、耕谷地区いきいきサロンに見学にお越しください。お待ちしております。



真剣な眼差し

は「しわだらけだから写真撮らないで」と決まってるかもしれませんが、私には一本、いっぽんのしわが宝物に見えます。長い年月頑張ってきた証で、皆さんのしわは素敵だと説明すると、皆さん、今まで以上に笑顔を見せてくれます。子どもは宝といわれますが、それと同じくらい高齢者も宝であり、町の誇りではないでしょうか。高齢者が、安全・安心して暮らせるように、町民一人、ひとりが温かい眼差しで見守り、時として、あいさつするだけでも高齢者にとって、嬉しいことであり、自分是谁かに見守られていると安心することでしょう。高齢者と向き合うことを難しく考えるのではなく、身近なあいさつから始めてみてはどうでしょうか。皆さんのあいさつが、高齢者の心に明りを灯すことができるのです。今回取材にに応じてくださった方に、感謝します。

特集 国見町の高齢者 終わり

『心を一つに復興への誓い』 第18回義経まつり実行委員会発足

国見町まちづくり推進協議会（会長 阿部初男町内会長連絡協議会会長）が呼びかけ人となり、第18回義経まつり実行委員会が18日発足し、実行委員長に岡崎長市国見町商工会会長を選出しました。

今年は、震災で中断していた「武者行列」を復活させ、会場も藤田商店街と観月台文化センターを利用することが確認され、今年の義経まつりを「復興の一步に」するため実施することが確認されました。

国見町は東日本大震災と原発事故からの復旧・復興の途上で、農産物などの風評被害を払拭することが大きな課題となっています。また、道路や下水道、壊れた家屋の除却や建て替えなど復旧が進んでいる一方で、生活されている人々の“心の元気”を取り戻すことも大変重要な取り組みとなっています。

このため、9月23日を「町民一人ひとりが、国見町に住んでいることを再認識し、みんなの心を一つに復興への誓いを新たにする日」として、“くにみの日”事業「第18回義経まつり」を開祭します。

『町民一人ひとりが参加する』、『義経まつりを楽しむ』、『国見町を考える』、『子どもたちに町の良さを伝える』ことで「元気・活力」ある国見町を築いていくため、実行委員会において、企画し準備して行くこととなります。“くにみの日”事業第18回義経まつりにご期待ください。



町からの要望を聞く浜田副大臣（中央）

安全・安心なまちづくりへ “東日本大震災検証委員会”発足

国見町では、安全・安心なまちづくりを進めるため、東日本大震災時の対応を検証する東日本大震災検証委員会を発足させました。

委員は、町内会長連絡協議会や要援護者の支援をする民生児童委員協議会のほか、各種団体の代表者、消防や警察、国、県などの職員も含め構成されています。

第1回の会議が6月6日に開催され、委員長に八巻忠一民生児童委員協議会長、副委員長に安田節子婦人会連絡協議会会長を選任しました。

委員会では、町民の皆さまにアンケート調査をお願いし、当日の行動や不足した物、当時の想いなどと併せて国見町災害対策本部の対応や町への意見などを記載してもらうこととしています。

出来るだけ詳細に、当日の行動や避難の状況を把握して、未来へ繋いでいくことも大切な検証であり、併せて、食料の備蓄や避難所の運営、連絡体制など震災時の対応を多面的に検証することで、地域防災計画に反映させ、“安心・安全なまちづくり”を進めていきます。



汚泥の全量搬出を 復興庁副大臣に要望

太田久雄町長は6月19日、復興庁福島復興局を訪問し、根本匠復興大臣あての「復興に関する要望書」を浜田昌良副大臣に手交し、同席した福島復興局長らと会談しました。

町長からの要望に対し浜田副大臣は、県北浄化センター汚泥については、全量搬出を行うと述べたほか、除染についても全体的な総点検を行う予定であると表明しました。また町が要望する個別事業の課題については、真摯に対応するとの回答がありました。

オール国見で「まちづくり」

～活力あるまちづくり検討委員会発足～

町では、「国見町活力あるまちづくり検討委員会」を発足させ、元気と活力に満ち溢れたまちづくりを進めます。

委員会は、農商工、国・県、大学、医療機関、地域づくり団体等の関係者35名で構成されており、約3割が町外または、女性委員になっています。

また、以下の4つの専門部会を設け、具体的な検討を行っています。

- 「交流の場検討部会」
道の駅を核とした交流の場について検討。
- 「商工観光活力部会」
商工業の活性化・観光の振興策等について検討。
- 「農産物・ふるさと産品部会」
農産物及び商店街の名品等のPR並びに商品・ブランド化の推進について検討。

- 「子ども部会」
女性・子ども視点での交流方策について検討。

6月7日に第1回の委員会・専門部会が開催され、委員に委嘱状を交付した後、太田久雄町長が、「今後のまちづくりや町の活性化、道の駅を核とした『交流の場』等について協議してください」とあいさつされ、続いて、各委員が自己紹介と抱負を述べた後、委員会の会長に杉本洋文東海大学教授、副会長に岩崎由美子福島大学教授が選任されました。



委員会終了後、専門部会を開催。各部会長・副部会長が選任され、活力あるまちづくりのための議論がスタートしました。部会では、「交流の場を通して住民同士の交流、外部と住民との交流を進め、活力ある町にしたい」「国見には素晴らしいものがたくさんあるので、発信していかなければならない」「国見の美味しいものを、よりおいしくして売り出したい」「保護者も含めた子育て支援が必要」などの意見が出されました。

今後は、毎月1・2回のペースで専門部会を開催し、まちづくり基本計画や交流の場のアウトラインについて議論を進めます。

町民の声を町政に反映

町長と町民の懇談会開催

町長が町民と直接懇談して、意見・要望・提言などを聞き、町政に直接反映させることを目的に懇談会が開催されました。

5月31日に青年農業者、6月14日に青年商工業者・町内主要企業と懇談が行われ、太田久雄町長が計20人の町民と直接意見を交わしました。

懇談会では、今後の農業振興のあり方、商工業の活性化等について活発な意見が交わされ、参加者からは、「町長に直接話ができよかった」「他業種の人とも一緒に意見交換したい」との感想が出されました。

今後、秋頃に第2回の懇談会が開催される予定です。



平成 25 年度国民健康保険税 税率が 改正されました

★国民健康保険税の計算モデルケース★

世帯主 41 歳 (所得額 150 万円 固定資産税額 3 万円) 子 12 歳
妻 38 歳 (所得額 0 万円 固定資産税額 3 万円) 子 10 歳

医療分

所得割額	(150 万円 - 33 万円 [基礎控除]) × 5.50%	=	64,350 円	(前年度税率の場合)	69,030 円
資産割額	(3 万円 + 3 万円) × 11.92%	=	7,152 円		(11,826 円)
均等割額	20,000 円 × 4 人	=	80,000 円		(88,000 円)
平等割額	17,000 円 × 1 世帯	=	17,000 円		(20,000 円)
合計	(100 円未満は切り捨て)		168,500 円		(188,800 円)

支援金分

所得割額	(150 万円 - 33 万円 [基礎控除]) × 2.56%	=	29,952 円	(前年度税率の場合)	30,771 円
資産割額	(3 万円 + 3 万円) × 5.52%	=	3,312 円		(5,262 円)
均等割額	9,500 円 × 4 人	=	38,000 円		(35,600 円)
平等割額	8,400 円 × 1 世帯	=	8,400 円		(8,000 円)
合計	(100 円未満は切り捨て)		79,600 円		(79,600 円)

介護分

所得割額	(150 万円 - 33 万円 [基礎控除]) × 2.81%	=	32,877 円	(前年度税率の場合)	26,676 円
資産割額	3 万円 × 7.21%	=	2,163 円		(2,646 円)
均等割額	13,300 円 × 1 人	=	13,300 円		(10,000 円)
平等割額	8,000 円 × 1 世帯	=	8,000 円		(6,100 円)
合計	(100 円未満は切り捨て)		56,300 円		(45,400 円)

合計

医療分と支援金分と介護分の合計が国民健康保険税となります。
168,500 + 79,600 + 56,300 = 304,400 円 (▲ 9,400 円 ▲ 3%)
(前年度税率の場合)
188,800 + 79,600 + 45,400 = 313,800 円

その他のモデルケース

ケース 1

世帯主 28 歳 (所得額 100 万円 固定資産税額 0 万円)
妻 25 歳 (所得額 40 万円 固定資産税額 0 万円)
子 3 歳
医療分 117,700 円 + 支援金分 55,800 円 + 介護分 0 円 = 173,500 円
(前年度) 129,600 円 + 54,100 円 + 0 円 = 183,700 円

ケース 2

世帯主 68 歳 (所得額 50 万円 固定資産税額 6 万円)
妻 66 歳 (所得額 0 万円 固定資産税額 0 万円)
医療分 45,000 円 + 支援金分 21,300 円 + 介護分 0 円 = 66,300 円
(前年度) 53,800 円 + 22,600 円 + 0 円 = 76,400 円
※所得額が少ないため、国保税が軽減 (5 割軽減) で計算されます。

ケース 3

世帯主 73 歳 (所得額 0 万円 固定資産税額 3 万円)
妻 70 歳 (所得額 0 万円 固定資産税額 0 万円)
医療分 20,600 円 + 支援金分 9,800 円 + 介護分 0 円 = 30,400 円
(前年度) 25,100 円 + 10,300 円 + 0 円 = 35,400 円
※所得額が少ないため、国保税が軽減 (7 割軽減) で計算されます。

国見町議会定例会において、平成 25 年度国民健康保険税の税率が決定しました。この改正は算定の基礎となる前年分の所得が確定したこと、平成 24 年度国民健康保険特別会計の収支の見込みがついたこと及び今後の医療費の動向を勘案した上で改正しました。

今年度の税率改正により、一人あたりの医療・支援金分平均負担額は、昨年と比べ 7・8% 減となりました。全国的に被保険者の医療費や後期高齢者医療制度による支援金負担が増加しており、当町においても例外ではありません。しかしながら、東日本大震災や原発事故からの復興途上であることを考慮し、被保険者の税負担をできる限り軽減するため、国民健康保険特別会計の平成 24 年度繰越金などから四千八百万円を充当し平均税負担の軽

減を図ったものです。なお、介護分については、介護納付金大幅に伸びていることから一人あたり 19・5% の大幅な増となりましたが、医療分、支援金分、介護分の全体の一人あたり合計税負担額は、前年度と比べ 0・9% 程度の減額となっています。

国民健康保険税は、医療分と支援金分 (後期高齢者医療支援金) と介護分 (介護保険第 2 号被保険者が含まれる世帯) の合計金額となります。

**医療分・支援金分
平均保険税負担額は
7・8% 減**

国民健康保険税の納税通知書は、納税義務者である世帯主の方へお届けします。世帯主が国民健康保険に加入していない場合でも、家族の中に国民健康保険加入者がいれば、世帯主が納税義務者となります。納付方法は、年金天引きによる納付 (特別徴収)、納付書による現金納付、口座振替による納付の 3 とおりとなりますので、納税通知書でご確認ください。

**納付義務者と
納付方法**

平成 25 年度国民健康保険税の税率

	医療分		支援金分		介護分	
	24 年度	25 年度	24 年度	25 年度	24 年度	25 年度
所得割	5.90%	5.50%	2.63%	2.56%	2.28%	2.81%
資産割	19.71%	11.92%	8.77%	5.52%	8.82%	7.21%
均等割	22,000 円	20,000 円	8,900 円	9,500 円	10,000 円	13,300 円
平等割	20,000 円	17,000 円	8,000 円	8,400 円	6,100 円	8,000 円
課税限度額 (課税される上限額)	51 万円 (平成 24 年度同額)		14 万円 (平成 24 年度同額)		12 万円 (平成 24 年度同額)	

1 世帯及び 1 人あたりの平均保険税負担額 (年額/円)

	医療分		支援金分		介護分		医療分+支援金分の合計額	
	1 世帯あたり	1 人あたり	1 世帯あたり	1 人あたり	1 世帯あたり	1 人あたり	1 世帯あたり	1 人あたり
25 年度	99,205	53,433	44,645	24,046	43,697	33,152	143,850	77,479
24 年度	112,920	59,641	46,098	24,348	37,128	27,748	159,018	83,989
増減額	-13,715	-6,208	-1,453	-302	6,569	5,404	-15,168	-6,510
増減率	-12.1%	-10.4%	-3.2%	-1.2%	17.7%	19.5%	-9.5%	-7.8%

高齢受給者証を送付します

国見町国民健康保険に加入している 70 歳から 74 歳までの高齢受給者証の有効期限は、平成 25 年 7 月 31 日までです。7 月下旬に更新の新しい高齢受給者証を送付いたしますので、8 月以降、病院などにかかるときには被保険者証と一緒に新しい高齢受給者証をご提示ください。

古里を守る消し 熱心な町火一つに

国見町消防団は、6月17日、国見町商店街と国見町上野台運動公園で観閲、点検、訓練を行った。

開会式の後、表彰及び表彰伝達が行われ、永年勤続功労章により第2分団分団長の穂苅榮治さんに消防庁長官表彰が伝達されました。

点検には消防車14台、消防団員180名、婦人防火クラブ20名が参加。消防殉職者への黙祷後、通常点検、機械器具点検などを実施しました。

その後、訓練では小隊訓練、ポンプ操作があり、第4分団のポンプ操作では実践しながらで、見学に来ていた町民の注目を集め、消防団員の姿はまるで平成の町火消を思わせるものでした。

私たちが、安心して暮らせるのは、消防団員の日頃の訓練によるものです。この機会に、防火について考えてみましょう。



定期点検表彰受賞者

(敬称略)

- ◎消防庁長官表彰
 - ・永年勤続功労章Ⅱ穂苅榮治
 - ◎福島県消防表彰
 - ・永年勤続章Ⅱ野村伸一
 - ◎日本消防協会定例表彰
 - ・精勤章Ⅱ穂苅榮治
 - ◎福島県消防協会定例表彰
 - ・功績章Ⅱ佐藤 誠
 - ・精勤章Ⅱ仲野博行、松浦富夫、村上信夫、紺野良一、紺野 徹
 - ・退職団員感謝状※20年以上勤務により退団Ⅱ吉田春夫、岡崎長市、菊地隆志、菊地吉伴、高橋俊郎、蓬田吉夫、渡辺宏之
 - ◎消防協会伊達支部定例表彰
 - ・功績章Ⅱ寺島正男、寺島和司、阿部春男、渡辺勝弘、渡邊正巳
 - ◎国見町消防団長表彰
 - ・優良消防団員※10年勤務の団員Ⅱ美沢博之、徳江勇二、岩城 学、太田英樹、菊地 太、高橋直樹、尾形 誠、吉田長一、村上智義、佐藤敏信、鈴木裕一、鈴木孝治
 - ・精勤章Ⅱ鈴木英昭、高橋喜代志、八巻政信、鈴木弘之、松浦勝美、佐久間裕明、菊地智幸、佐藤武好
 - ・退職団員等感謝状Ⅱ吉田春夫
 - ・親子等消防表彰Ⅱ寺島正男、寺島和宏
 - ◎国見町長、消防団長表彰
 - ・退職団員感謝状※15年以上勤務により退団Ⅱ吉田春夫、岡崎長市、菊地隆志、菊地吉伴、高橋俊郎、蓬田吉夫、武田将幸、渡辺宏之
 - ◎国見町消防団長表彰
 - ・優良消防団員※10年勤務の団員Ⅱ美沢博之、徳江勇二、岩城 学、太田英樹、菊地 太、高橋直樹、尾形 誠、吉田長一、村上智義、佐藤敏信、鈴木裕一、鈴木孝治

復旧復興のシンボルへ

国見町役場新庁舎の完成イメージ画



町の復旧復興に向けたシンボルになる役場新庁舎建設に向け、7月下旬を履行期限に実施設計業務を委託発注しています。今後、入札で工事業者を決定することになりますが、発注及び入札方式については、公平公正な制度設計が求められていることから「国見町庁舎建設発注方式検討委員会」を設立しました。

去る6月10日には第1回目の検討委員会が開催され、6名の委員に太田町長から委嘱状が交付され

た後、委員長に東北工業大学名誉教授の二瓶博厚氏を選出されました。

委員会では、地元への受注機会を確保しつつ、円滑な建設工事が行えるような仕組みづくりについて、建設的かつ活発な議論がなされました。

今後も議論を重ね、新庁舎建設工事の発注及び入札方式について、7月中に町へ提言を行う予定です。

◆問い合わせ

総務課財政係 ☎ 585-2114

国見町議会から初 県町村議会議長会会長に選出される

安全だけでなく、安心して暮らせる町へ



町議会初 八島議長が県町村議会議長会の会長に就任

6月6日県町村議会議長の総会があり、任期満了に伴う役員改選で、新会長に国見町議会議長の八島博正議長が選出されました。

また、同月24日には、北海道・東北町村議会議長会が開催され、副会長に選出されました。八島博正議長は、現在最大の課題として東京電力福島第一原発事故に伴う放射能問題をあげ、「問題解決には県内の町村が一つになり、解決に向けて協力すべきであり、また、安全だけでなく、安心して暮らせる環境作りに務めたい」と力強く抱負をのべられました。

沢木順復興支援コンサートⅢ ～元劇団四季トップスターによる8年目のステージ～



国見町の復興願い、熱唱

沢木順さんには、元気でステージの他に、寄付金として4月に名古屋で開催されたディナーショー時の募金、並びに支援パック（グッズ販売）収益金、今回のコンサート会場でもった募金等も寄付金として、沢木順コンサート実行委員会代表の阿部裕子さんから太田久雄町長に手渡されました。

沢木順復興支援コンサートⅢが、実行委員会主催、町及び町教委の共催により6月16日国見町観月台文化センター体育館で行われました。

沢木さんの、「今までたくさんの応援を頂いてきた国見町の皆様へ御恩返しが少しでも出来れば」との思いから、今年も無料で開催となりました。会場では、劇団四季出身歌手随一と言われたソウルフルな歌唱力で聴衆を魅了し、また、「町民の皆さんを主役にしたい」との沢木さんの言葉のとおり、観客の方と一緒に歌い、特別出演の日舞若柳流若柳会、国見フラクラブの演技がコンサートに華を添えました。



国見フラクラブ

日舞若柳流若柳会

蓮が開花しました

国見町は、岩手県平泉のゆかりの町として平成21年4月に中尊寺からハスの株を譲り受けました。現在は、奥州藤原氏が築いた歴史遺産である阿津賀志山防塁下二重堀地区に隣接するハス池で国見町中尊寺蓮育成会（代表氏家博昭）の皆さんが栽培しています。

【中尊寺ハスの見ごろ：8月中旬ごろまで】
中尊寺ハス池の場所は、14ページ左下になります。



往時を偲び咲き誇る 奇跡の蓮 ～中尊寺ハス～

昭和25年に岩手県平泉の中尊寺で、奥州藤原氏四代泰衡公の首級が納められていた首桶から、約100粒のハスの種子が発見されました。この中の5粒を大賀一郎博士が研究資料として持ち帰り、大賀博士の門弟長島時子先生の丹精により、平成10年7月に800年の眠りから目を覚まし、一輪の花を開花させました。平安の香りを伝えるこのハスは淡紅色の清楚な花影です。



阿津賀志山防塁大橋地区の防塁推定範囲

国見町教育委員会は、「阿津賀志山防塁」の保存・整備を目指した発掘調査事業を平成20年度から進めています。今年度は、5月21日から6月21日までの日程で、大木戸字大橋地区での調査を行いました。

大橋地区は、北から南へのびる防塁ラインが大きく曲がると推定されてきましたが、土塁や堀跡は不明確で調査も行われていなかったことから、謎の多い地区の一つでした。調査は、4ヶ所にトレンチ（調査区）を設け実施し

ました。その結果、第2トレンチでは、推定幅8m×深さ1mの堀跡や土塁の痕跡が見つかり、この地区における防塁の位置を初めて確認することが出来ました。また、堀跡内の土から当時もしくは前後の時代に使われ

新たな発見で防塁の実像に迫る 国史跡「阿津賀志山防塁」第13次発掘調査

◆問い合わせ
生涯学習課
☎585-2676

阿津賀志山防塁は、文治5年（1189）の源頼朝率いる鎌倉軍による奥州侵攻を防ぐため、奥州藤原氏により築かれた3・2キロの長大な要塞施設で、遺跡のスケールと練り広げられた合戦の重大性から国の史跡に指定されています。

ていたと思われる土器が出土しました。これまでの調査で当時の遺物が発掘されたのは初めてであり、貴重な発見となりました。阿津賀志山防塁は、奥州藤原氏の終焉と伊達氏誕生に大きくかわり、日本史上欠かすことの出来ない重要な史跡であります。今後とも発掘調査により全容を解明し、国史跡の追加指定と整備を進めます。



発掘された堀跡（第2トレンチ）

参加無料
申込み不要
先着100人

中尊寺蓮 講演会 ～ 国見町に咲く中尊寺蓮 その歴史を学ぶ ～

阿津賀志山防塁の眼下に咲く中尊寺蓮は、なぜかくも美しいのか?! 蓮に込められた奥州藤原氏の思いを歴史から読み解きます。

- 日 時 7月28日(日) 午後1時30分開始 (開場12時30分)
- 会 場 国見町観月台文化センター 大研修室
- 主催・問い合わせ 国見町中尊寺蓮育成会 (代表:氏家博昭 ☎585-1112)
- 共 催 国見町教育委員会
- 協 賛 国見を元気にするアープの会
- 後 援 蓮文化研究会 福島民報社 福島民友新聞社



講師 佐藤 弘弥 氏
(日本文化研究者、フォト・ジャーナリスト)

SDカード2億個作成記念 SDカード町に寄贈

6月19日、(株)国見メディアデバイスがSDカードの生産2億個を達成した記念に、観月台公園の桜や阿津賀志山ビックツリー点灯式などがプリントした「生産累計2億枚達成記念SDカード」を渡邊工場長より、太田久町長に寄贈されました。



左 阿部英人管理部長、中央 渡邊三喜雄取締役工場長



今回100枚のSDカードの絵柄は4種類。

内谷地区に桜の名所を！

桐目木共同山組合による森林環境保全作業として去る6月1日、平成21年に桜の名所を目標に植樹を行った約400本の桜苗木周辺の下刈り作業を実施しました。

同組合は、山林所有者を中心に設立され、桜の名所づくりと、荒廃が進む里山の環境保全を目的として、内谷字桐目木二地区約6㌔に桜の森づくりを進めています。



国見夏まつり

国見町まちづくり推進協議会助成事業

開催日 平成25年8月10日(土)

開催場所 藤田地区商店街並びに
観月台文化センター

内容 盆踊り、お楽しみ抽選会、
よさこい など

商店街で七夕飾りが復活！

震災からの復興を目的として、昭和30年代の写真をもとに商工会商業部が中心となり、藤田商店街で七夕まつりの復活を目指します。



広報くみに第35号

昭和35年8月15日発行

- ◆開催期間 7月～8月(予定)
- ◆開催場所 藤田地区商店街
- ◆問い合わせ 国見町商工会 ☎585-2280

農業委員会の動き

6月17日に定例総会が開催され、次のとおり確認されました。

- ・農地転用 市街化調整区域内1件
- ・農地の賃貸借 設定1件
- ・農用地利用集積計画の決定
- ・国見農業振興地域整備計画の変更案について

7月の農業員会定例総会は次のとおりです。傍聴にお出でください。

- ・日時 7月23日(火)
午後1時30分
- ・場所 観月台文化センター 大研修室

◆問い合わせ 農業委員会事務局 ☎585-2890

災害時要援護者避難支援制度にご協力を！

町では、地震や大雨などの災害が発生した際に、高齢者や障がいのある方など自力で避難することが困難な方(要援護者)を対象に災害時要援護者避難の個別支援計画作成を進めています。

この度、実際に災害が発生した際に避難の手助けをしてくれる避難支援者の選定を行うこととしました。避難支援者の選定にあたっては、次の手順により進めることとします。親せきや隣近所にお住まいの要援護者から避難支援者として依頼があった際には、ご協力ください。

●避難支援者とは

要援護者の家族や隣近所に住む人など、災害が発生した際にかけつけ安否確認や状況に応じて避難誘導などを行う役割を担う。避難支援者の方には「できる範囲での支援」をお願いするものであり、義務や責任を伴うものではありません。

●避難支援者選定の手順

- ①要援護者(※)の方に避難支援者選定のお知らせを郵送(7月下旬)
※これまでに災害時要援護者避難支援制度に同意をした方が対象。今回通知が届かない方でも災害時要援護者避難支援制度を

利用したい方は申し出てください。

②要援護者本人または家族や親族が避難支援者となる方を探して依頼(8月上旬～8月下旬)
※自分で避難支援者を選定することが困難な方には、後ほど町が選定の支援をします。

③避難支援者などを記載した用紙を地元の民生児童委員が回収(8月下旬～)

④町で管理する台帳に避難支援者として登録

◆問い合わせ

保健福祉課社会福祉係
☎585-2793

原発事故による健康不安の解消を含めた健康管理事業を引き続き進めます

町では、東京電力福島第1原発事故に伴う町民の健康不安の解消と長期間にわたる健康管理の一環として、ガラスバッジによる放射線外部被ばく線量測定とホールボディカウンタによる放射線内部被ばく検査を引き続き実施します。

◎ガラスバッジによる個人外部被ばく線量測定の実施のお知らせ

- ◆対象者 平成10年4月1日以前生まれの国見町民の方
- ◆申込受付期間 7月9日(火)～19日(金) 午前9時～午後5時まで ※土日祝日を除く
- ◆申込先 保健福祉課 保健係 電話585-2783
※定員200人(先着順)、お名前・生年月日・住所(現住所・通知送付先等)連絡先をお聞きます。
- ◆費用 無料
*詳細については、お申込みいただいた後にお知らせします。

◎ホールボディカウンタによる放射線内部被ばく検査の実施

7月下旬から、15歳以上(今年3月に中学校を卒業した方)の全町民を対象としてホールボディカウンタによる内部被ばく検査を始め、約1年間をかけ全町民の検査を終える予定としています。なお、対象者数が多いため、年齢や地区により検査時期を割り振ることになりますのでご理解をお願いします。検査に関する案内は対象となられる方に随時通知します。

また、くみに幼稚園(4歳～5歳)、国見小学校、県北中学校に在籍する児童生徒のホールボディカウンタによる内部被ばく検査は、本年4月16日～6月28日の期間で終了しています。

※対象者数868人(内受検者数860人)

◆問い合わせ 保健福祉課保健係 ☎585-2783

復興のあしおと

「復興のあしおと」では、震災からの復旧・復興に向けた町の取り組みを紹介します



住宅除染は0.23 μsv/h以下を目指します

住宅除染を実施するにあたり住宅除染管理目標として、除染後の住宅敷地内空間線量率の平均が0.23 μsv/h以下となることを目指します。

ただし、除染前に空間線量率の測定を行なうこととなりますが、部分毎の測定において0.23 μsv/hを下回っている部分は汚染状況が低いことから、その部分の除染作業は行ないません。

なお、部分別の除染の方法は次のとおりとなります。

①雨樋、排水柵の除染方法について

雨樋については、スポット的に比較的線量が高い可能性があるため、清掃や拭き取り作業を行います。排水柵については、屋根や雨樋からの汚染物が溜まりやすいため、堆積物を除去し回収型高圧洗浄機を使用して行います。

②アスファルト、コンクリートの除染方法について

基本的には回収型高圧洗浄機を使用して行いますが、回収型高圧洗浄機が使用できない場所については、通常の高圧洗浄を行います。犬走りや駐車場等の除染方法についても、同様となります。

③表土除去及び客土について

表土除去については、部分的に1cmずつ剥ぎ取り、その都度空間線量率を測定して、剥ぎ取る深さを決定しますが、最大で5cmまでの剥ぎ取りを行います。

表土を5cm剥ぎ取って、空間線量率が0.23 μsv/h以下にならなかった場合でも、汚染されていない土で5cmの客土を行いますので、客土後の空間線量率は減少します。

④庭木等の除染方法について

庭木については、雨等で庭木の根元の部分が比較的線量が高い可能性があるため、庭木へのダメージを考慮しながら、表土の剥ぎ取りと枝払いを行います。

芝は深刈りとし、深刈り後の空間線量率が0.23 μSv/h以下にならなかった場合、芝の張り替えを行います。

⑤砂利等の除染方法について

洗浄により付着している土や苔類を除去することで除染は可能ですが、雨樋下の砂利などは表面汚染が高く、洗浄しても効果がみられない場合は、必要に応じて汚染されていない砂利に交換します。

●屋根、壁等の除染について

屋根と壁については、既に雨で洗い流され表面汚染は少ない状況にあることから、原則として実施しないこととします。ベランダや外階段についても、同様となります。

ただし、スポット的に表面汚染の数値が高い場所は、こげやカビなどを重点的に拭き取り、ブラッシング洗浄を行います。

住宅除染へ

住宅・宅地の除染については、平成27年度までの3カ年で町内全世帯を行う計画です。

今年度は、1,000戸を目標として、住宅除染の実施に向けた準備を進めてきましたが、方部毎の計画戸数と29の実施予定町内会が選定されたことから、いよいよ住宅除染が始動します。



町内全域で着手

町では、今年度の住宅除染について、1,000戸を目標として、6月12日に開催した東日本大震災復旧復興対策推進国見町民会議（以下「町民会議」と表記）役

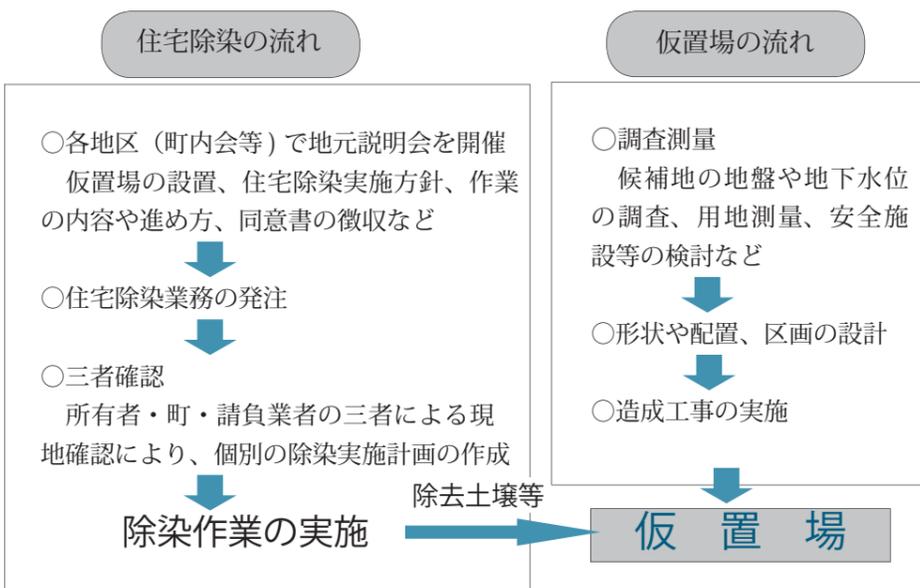
員会で、各方部の計画戸数を決定しました。計画戸数は、町内全域で仮置場候補地確保の目的が立ったことを受けて、各方部均一に着手するとしており、空間線量率による小坂地区の加算があるものの、世帯割により平等な配分となっており、

住宅除染の方部別実施目標戸数（H25年度予定）

方部	計画戸数	実施予定町内会
藤田方部	320戸	山崎北・館・宮館・小館 上野、石母田東・表・北・原・西
小坂方部	240戸	泉田上・中、太田川、小坂 鳥取、内谷西・東
森江野方部	170戸	第8、第9、第10、 第11、第12
大木戸方部	150戸	貝田、山根
大枝方部	120戸	北部、中部、並柳、築館、 原町
合計	1,000戸	

※作業の進行等により、一部変更となることがあります。

これからの除染業務の流れ



全方部で仮置場

候補地が出揃う

6月17日に開催された町民会議森江野方部会において、仮置場候補地として大字徳江字反畑地内および大字塚野目字福田前地内の約0・6畝を選定しました。これにより、町内5方部全てで仮置場候補地が選定され、現在調査測量設計を進めている候補地と合わせて6箇所を確保し、総面積で約4・7畝となりました。調査測量設計が完了したものについては、住宅除染と連携できるよう速やかに仮置場の造成工事に着手します。

実施町内会の選定

方部毎の計画予定戸数の決定をうけて、町民会議の各方部会がそれぞれ開催され、町内会単位で除染作業の推進を図ることとし、今年度着手する町内会の選定が行われました。仮置場候補地の位置や地形など、方部毎の状況により検討されたもので、上表のとおり決定されました。

地元説明会を開催

町では実施予定町内会を対象に、住宅除染の実施方針や注意事項等についての地元説明会を開催することとしており、除染にかかる同意書や現場における除染作業の計画書の作成など、住宅除染の実施に向けた取り組みを進めます。

伊達支部中体連総合大会 (※県北大会出場のみ掲載) (総合6月5・6日)

柔道 (男子) 団体 準優勝
 個人 73kg 級 優勝= 神田尚紀、準優勝=木崎良太、 第4位= 野村知宏、60kg 級 準優勝=市川隼人

柔道 (女子) 57kg 級 準優勝=國分陽生

剣道 (男子) 団体 準優勝
 個人第3位=大塚拓斗、ベスト8=大津祐太、遠藤優太

剣道 (女子) 団体 優勝
 個人優勝=佐藤里穂、準優勝=佐藤真未子、第3位=松浦麗奈

ソフトテニス (男子) 団体 優勝、個人優勝=寺島一輝・稲村瑛仁、第3位=佐藤竜介・鈴木将虎、ベスト8=穴戸純希・鈴木悠一郎

ソフトテニス (女子) 団体 第3位
 個人 優勝=佐藤未来・岡田結愛、第3位=引地理彩・五十嵐真結、ベスト8=松田奈桜・松浦奈未姫

卓球 (男子) 団体 優勝
 シングルの優勝=小池龍成、第3位=佐久間真人、ベスト8=菅野友乃、鈴木保、ダブルスの準優勝=菊地 伶・櫻井太、ベスト8=酒井祐樹・保坂絃太

卓球 (女子) 団体 優勝
 シングルの優勝=佐藤ひなた、第3位 八巻佳乃、ダブルスの優勝= 井上香菜・木村凪那、ベスト8 武田佳奈実・佐藤玲海



柔道 (団体選) 中堅 市川隼人選手

県北地区中体連総合大会

(※県大会出場のみ掲載) (6月18・19日)

柔道 (男子) 個人 73kg 級 優勝= 神田尚紀、第3位 稲村瑛仁
 =木崎良太、60kg 級 優勝 =市川隼人

柔道 (女子) 個人 57kg 級 第3位= 國分陽生

剣道 (男子) 団体 優勝
 個人 第3位=大塚拓斗

ソフトテニス (男子) 団体 準優勝
 個人 準優勝=佐藤竜介・鈴木将虎、第3位 寺島一輝・

ソフトテニス (女) 個人 第2位=岡田結愛・佐藤未来

卓球 (男子) 団体 準優勝
 個人 優勝=小池龍成

卓球 (女子) 個人 ベスト8 佐藤ひなた

水泳 (女子) 200・400 m個人メドレー 優勝 高橋里歩



・柔道スポーツ少年団出場選手 左から佐々木舞依さん (国見小6年)、野村成美さん (国見小6年)、市川愛斗さん (国見小5年)、岩佐成真さん (国見小5年)

5月27日国見町青少年育成町民会議会長太田久雄町長は、第59回福島県高等学校体育大会ソフトテニス競技(6月1日)に出場する福島県立保原高等学校の岡田稚葉さんに奨励金を贈りました。

結果は一回戦で惜しくも敗退しましたが、ペアの怪我をカバーし、全力でプレーし、持っている力を十分に発揮することができました。

6月14日国見町青少年育成町民会議会長太田久雄町長は、全国小学生学年別柔道大会県予選(6月23日)に県北代表として出場する国見小学校の児童に奨励金を贈りました。

4人はそれぞれに大会での自己目標を太田久雄町長に力強く述べました。

23日開催された県予選の結果は、6年生野村成美さんが第3位、5年生岩佐成真さんが第8位という結果でした。

ソフトテニス

柔道 県予選出場

町の勇士に奨励金を交付



①国見小学校5年生 ④⑤国見幼稚園 ⑦国見小学校 花いっぱい運動
 ②③藤田保育所 ⑥演劇鑑賞 (3匹のこぶた)



まちのサークル

VOL20 一針、ひとりはり
心を込めて

国見町パッチワーククラブ

プロフィール

- 代表者 佐藤 サツ子
- 活動日 毎月第3月曜日
- 主な活動場所 観月台文化センター 第一和室
- 会員数 15名
- 会費 800円/月
- 問い合わせ 佐藤サツ子 ☎ 585 - 2849

みなさん一度はパッチワークを目にしたことがあるのではないのでしょうか。なじみ深いのが、綿、裏布と3層に合わせてキルティングしたパッチワーク・キルトです。

国見町パッチワーククラブは昭和59年に公民館のサークルの一つと認められ今年で29年目になります。毎月、村松憂貴子先生に指導を受けており、村松先生は現在4年目で3代目の先生になります。

村松先生は「最初は生徒さんのパワフルさに押され

ていきましたが、まとまりが出て来てとても良いクラブだと思えます。個々の進み具合と個性を受け入れて教えています」と話されていました。

作品を何点か拝見しましたが、作品の縫い目は規則正しく揃っており、その縫い目の美しさに関心していました。

現在年に1回の文化祭にむけて、いろいろな方にパッチワークの良さを分かっていたべく、展示する作品の検討、そして作品作りに一生涯懸命に針を動かしています。クラブ代表の佐藤サツ子さんは「パッチワークをやるのに、年齢に制限がない。できるとこまで続けたい」と話していました。また、「初めは小さな作品からですが、だんだんと大きな作品(ベッドカバー、タペストリ等)を作れるようになっていくなると、完成した時の嬉しさは耐え難い喜びです」とも話され、今後も月1回、会員が無理をしないでゆっくり、和気あいあいと作品作りをしていきたいと話していました。

代表監査委員に
佐藤 徳正 氏



奥山光雄代表監査員の任期が6月23日をもって満了するため、後任委員として佐藤徳正氏が21日の議会の同意を得て、24日に辞令が太田久雄町長から交付されました。

佐藤徳正氏は、議会終了日の25日あいさつし、「監査員の役割は、大変重要であり、身が引き締まる思いであります。日々研鑽に務め、普遍・公正の立場で職責を果たしていきたいと思えます」と述べました。佐藤代表監査員の任期は平成29年6月23日までです。

まちのわだい

8年間お疲れさまでした
退任された奥山光雄代表監査委員



8年間代表監査員の重責を担ってこられた奥山光雄氏から、6月21日の議会で退任のあいさつがありました。

「平成17年6月より2期8年間代表監査委員として、議員の皆様をはじめ、町執行部の皆様のご協力を得て、無事任務を果たすことができました。厚く御礼を申し上げます」

奥山光雄氏には、行務や財政会計における公正な執行の観点から多大な尽力をいただきました。

除染推進員を配置

～全戸除染に向けて～



町では、住宅除染を円滑に進めるため、町民の皆様と、町及び除染受託業者の三者間のパイプ役となる、除染推進員を11名を配置しました。

除染推進員は、除染作業の推進を図るため方部毎に配置され、町民の皆様への除染業務の説明をはじめ、業者との作業内容の調整、適正に作業が進められているかを監視し、地区の作業進行の監理などを行います。

「震災復興国見展」

～国見町に元気を～



陶芸家の氏家博昭さんが、国見町の粘土を使った陶芸品の「震災復興国見展」を福島市野田町の百の匠屋で5日間行いました。

会場には、氏家さんらの作品の食器や花器、人形が展示販売されました。作品は独特の色合いや、軽さが特徴で会場に訪れた人は、思い思いに気に入った一点を手にしていました。

今回の収益金の一部は、7月28日行われる中尊寺蓮講演会に寄付されました。

ひかり組
新幹線&じょうろとお花



そら組
ガブリカリバー&お花畑



小さな天才たち

国見幼稚園

保健だより

保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

子宮頸がん・乳がん検診を受けましょう!!

平成25年度の子宮頸がん・乳がん検診は8月より実施します。

春に実施しました「健康管理世帯調査台帳」で、町の検診を希望した方には受診録等を配布いたします。配布のご案内をよく読まれ受診いただきますようお願いいたします。

なお、次の方は保健福祉課保健係までご連絡ください。

・春の健康管理世帯調査（検診対象者アンケート）の際に町の検診を希望しなかった方で、新たに検診を希望する方。

・子宮頸がん検診・乳がん検診は、どちらも国の指針で2年に1回の受診となります。昨年検診を受けていない奇数年齢の方で今回検診を希望される方。

※今年度対象となる方

（年齢起算日 平成26年3月31日）

●子宮頸がん検診：20歳以上の偶数年齢

●乳がん検診：40歳以上の偶数年齢

福島県在宅歯科医療連携室のご案内



福島県在宅歯科医療連携室では、訪問歯科診療を行う歯科医院の紹介や質問・相談に応じています。訪問歯科診療の依頼に関してお困りの方や医療・介護関係者の方からのご相談をお受けします。

◎訪問歯科診療とは

歯科医院への通院が困難な方のもとへ歯科医師や歯科衛生士が伺って、治療や口腔ケアを行うものです。

◎利用できる方

- ①寝たきりなどにより通院が困難で、在宅での歯科治療を希望する方
- ②病気やけがの治療・リハビリなどにより入院中の方
- ③介護施設等に入所中の方など

◎治療費について

訪問歯科診療は医療保険が適用になり、通常の自己負担と同様の取扱いです（ただし、「歯科訪問診療料」等の料金が発生します）療養中の口腔管理は、良好な全身状態を維持するうえでとても重要です。詳しくは、下記までお問い合わせ下さい。

◎問い合わせ先 福島県在宅歯科医療連携室（福島県歯科医師会内）☎ 523-3268

（受付時間 平日 午前8時30分～午後5時）

◎口に関する一口メモ

口の中の汚れは、誤嚥性肺炎の原因になります。日頃から正しい歯や口のケアを行い、肺炎を予防しましょう。



「うつ病家族教室」のご案内

福島県北保健福祉事務所で、うつ病で治療されている方のご家族のための教室を開催します。お問い合わせ・お申込みは県北保健福祉事務所 障がい者支援チーム（☎ 534-4300）まで。

◆対象者 うつ病で治療している方（うつ病以外の精神疾患の治療歴がない方）のご家族で以下の条件を満たす方
・うつ病で治療している方の年齢が30～50歳代の方

・5回コースのうち3回以上出席できる方
◆定員 15名程度（先着順）
◆参加費 無料
◆開催日・時間・内容は下記表をご覧ください。

開催日	内容	時間
第1回：平成25年 8月22日	講話「うつ病の症状と治療」	午後1時30分～午後3時30分 (受付：午後1時～)
第2回：平成25年 9月20日	講話「うつ病の回復過程と家族の対応」	
第3回：平成25年 10月17日	講話「うつ病を体験して」	
第4回：平成25年 11月14日	講話「利用できる社会資源について」	
第5回：平成25年 12月13日	講話・演習「家族にできること」	

ニコニコ相談会

該当児	実施日	受付時間	会場
国見町在住の妊婦	9月18日（水）	午前10時～	子育て支援センター (藤田保育所内)
国見町在住の乳幼児及びその保護者		午前11時30分	

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。

《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！

《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎ 585-2374）に電話でお申し込みください。

乳児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児（平成25年5月生まれ）	9月19日（木）	午後1時15分～	観月台文化センター 第1和室
・9か月児（平成24年11月生まれ）		午後1時45分	

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。

《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

1歳6か月健診

該当児	実施日	受付時間	会場
平成23年12月20日～ 平成24年3月31日生まれの幼児	9月26日（木）	午後1時15分～ 午後1時30分	小坂農村総合管理センター

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、歯科衛生士による歯みがき指導、生活保健指導、身長・体重測定を行います。

心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩み等、お気軽にご相談ください。

栄養指導（おやつを試食）もあります。健診該当者には後日健診票を郵送します。

《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

子宮頸がん予防ワクチンの積極的勧奨差し控えについて

平成25年6月14日に厚生労働省から通知があり、子宮頸がん予防ワクチンの接種について副反応に関するワクチンとの因果関係、発生頻度等が明らかになるまで積極的勧奨を差し控えることになりました。これを受け、本町でも定期接種を中止するものではありませんが、積極的な接種の勧奨を当面の間、差し控えることにしました。定期接種対象者（小学6年生～高校1年生相当女子）の方で接種を希望する方については、ワクチンの有効性及び安全性等について、十分理解していただいた上で接種されるようお願いいたします。詳細は町保健福祉課又は主治医にお尋ねください。
※定期接種対象者は小学6年生から高校1年生相当の女子となっておりますが、望ましい接種時期は中学1年生です。

7月は「愛の血液助け合い運動」月間です。

献血のおかげでたくさんの命が救われています。献血者数が特に減少するこの季節、幅広い方々からの献血へのご協力をお願いいたします。次回の国見町の献血の日は、9月4日（水）です。時間、場所については8月号でお知らせいたします。皆様のご協力をお願いします。



くらしの 情報

募 集

入国警備官採用試験 (高校卒業程度)

▼受験資格 I警備官①平成25年4月1日において高校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して5年を経過していない者及び平成26年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者II警備官(社会人) ②昭和48年4月

2日以降に生まれた者(上記①に規定する機関を経過した方及び人事院が上記に準ずると認める方に限りま

す)
▼受付期間
インターネット
7月23日(火)～8月1日(木)
郵送または持参
7月23日(火)～7月31日(木)
▼一次試験 9月29日(日)
▼二次試験 10月29日(火)～10月31日(木)

▼最終発表表 11月26日(日)
◎仙台入国管理局 総務課
☎022・256・6076

高校生ビジネス プラン・グランプリ

日本政策金融公庫は、全国の高校生を対象にしたビジネスプラン・グランプリを開催します。若者ならではの新しい発想で、地域の未来を切り拓くビジネスプランを募集しています。また、希望する高校生向けに「出張授業」を無料で実施し、ビジネスプランの作成をサポートします。詳しく

は、日本公庫ホームページをご覧ください。
▼エントリー日 7月1日(日)～9月17日(木)まで
▼応募資格 全国の高校生からなるグループ・個人
◎「高校生ビジネスプラン・グランプリ」運営事務局 ☎03・3270・1385

福島県統計グラフ コンクール作品募集

県では、統計に興味と親しみを持つていただくため、「第63回福島県統計グラフコンクール」の作品を募集しています。
▼応募作品 観察記録や既存データなどを手書きまたはパソコンでグラフにしたポスター
▼テーマ 自由
▼大きさ 72・8cm×51・5cm(B2判)
▼募集資格 小学生以上
▼募集期限 9月4日(火)※必着
◎福島県企画調整部統計課
☎521・7143

お知らせ

後期高齢者医療 被保険者証更新

後期高齢者医療の被保険者証は、毎年8月1日に更新することになっていきます。
つきましては、新しい後期高齢者医療被保険者証を7月末までにお送りしますので、8月1日以降に医療機関等で受診する際は、必ず新しい被保険者証(オレンジ色)を窓口にて提示してください。
◎保健福祉課国保係
☎585・2785

介護保険負担限度額 認定申請

介護保険要介護認定者が、介護保険施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療型医療施設、短期入所サービス)を利用する場合、利用者負担

(1割)のほかに、居住費及び食費を負担が著しく重くならないよう、所得や世帯状況に応じて、居住費と食費の自己負担額の上限が設けられています。
負担限度額の適用を受けるためには申請が必要です。詳しくは担当課までお問い合わせください。
◎保健福祉課長寿介護係
☎585・2125

藤田病院 第30回元氣セミナー

地域住民の皆様に向けて「元氣セミナー」を開催しています。申込不要・無料のセミナーです。お気軽にお越しください。
▼日時 7月25日(日)
▼場所 藤田病院 総合受付前ホール・シャングリラ
▼演題 「もつと知ろう 検査のこと」
▼講師 臨床検査室 佐々木由美子
◎公立藤田総合病院健康管理センター ☎585・2121

「特設登記人権相談所」の開設

震災から2年が経過しましたが、多くの被災者が仮設住宅等で生活を余儀なくされ、様々な不安を抱えるなか東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う財物賠償等の問題等も未決のため、避難先市町村を中心に「特設登記人権相談所」を開設します。
▼相談日時 7月16日(火)午前10時～午後3時
▼相談場所 国見町観月台文化センター 大研修室等

2013 みらいフェスタ

今年で3回目になる2013みらいフェスタが開催されます。当日は、全国13の提携JAからの特産品が、んめくべで販売されます。また、組合員限定のおたのしみ抽選会もありますので、ぜひお越しください。
▼日時 7月20日(土)～21日(日) 両日午前9時～午後3時30分

バス の車内事故防止 のお願い

ただいま、走行中のバス車内での事故防止のため、「車内事故防止キャンペーン」を実施しています。走行中に席を離れると、転倒など思わぬけがをする場合があります。お降りの際は、バスが停留所に着いて扉が開いてから席をお立ち願います。



また、バスは安全運転に徹しておりますが、やむを得ず急ブレーキを掛ける場合があります。満席のため、お立ちになってご利用いただく場合には、吊革や握り棒にしっかりとつかまり下さい。
バスの車内事故防止に皆様のご理解とご協力をお願いします。
◎社団法人福島県バス協会
☎546・1478

8月の相談会

【障がい者相談】
・開催日 20日(火)
・場所 観月台文化センター 保健指導室
・時間 午前10時～午後4時
※障がい者に関する様々な相談を受付しますので、ぜひご利用ください。
【心配ごと相談】
・開催日及び相談員
8日(木) 松浦 文子さん 三瓶 茂さん
22日(木) 佐藤 愛子さん 村木 幹雄さん
・場所 観月台文化センター 第2和室
・時間 午前9時～正午

戸籍の窓口

5月21日～6月20日受付分

誕生おめでとう

野田 承吾ちゃん(源宗山北) 譲さん 艶慧さん
大平 朔羅ちゃん(宮東) 晃久さん あゆみさん



おくやみ申し上げます

赤坂 米雄さん 61(貝田)
遠藤 ヨネさん 78(光明寺)
八島 建七さん 87(山崎耕谷)
高原 博さん 67(小坂)
谷津 勝助さん 75(第1)
阿部 重男さん 85(宮町北)
松浦 保憲さん 67(大町南)
村上 浩さん 84(第8)
武田 和子さん 81(町東)
佐藤 征一さん 70(小坂)
齋藤 サキさん 89(小坂)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

平成25年 5月31日現在
人口 9,979人(△5)
男 4,801人(0)
女 5,178人(△5)
世帯 3,345世帯(+4)
※広報くにもでは住民基本台帳人口を掲載しています。

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
 (観月台文化センター)
 ☎(585)2676 FAX(585)2707
 E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
 http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

行事のお知らせ

- 7月6日(日) 少年仲間づくり教室「キャンプオリエンテーション」
- 9日(火) 三学級合同学習「町長講話」
- 10日(水) くにみ女性教室「研修旅行」(川越方面)
- 11日(木) 子ども移動図書館(国見小3年生)
- 13日(土) みみずく「おはなし会」
- 16日(火) 子ども移動図書館(国見小2年生)
- 17日(水) くにみ女性教室「野菜の知識」
- 18日(木) 子ども移動図書館(国見小1年生)
- 19日(金) 成人学級「歴史講話」
- 21日(日) 家庭の日
- 23日(火) 少年仲間づくり教室「キャンプ」
- ~25日(水) 裏磐梯
- 25日(金) ブックスタート
- 26日(土) 国見っ子わんぱく広場「野外活動」(いわき方面)
- 28日(日) 町民登山「東吾妻山」中尊寺連講演会
- 8月1日(火) 国見っ子わんぱく広場
- ~2日(水) 夏休み特別活動
- 5日(金) 休館日
- ~8日(土) 夏休みだよ!短期スイミングスクール
- 8日(日) 休館日
- ~9日(月) 夏休みジュニア歴史探検隊

交通ルール守り 事故防止へ

阿津賀志学級の交通安全教室は5月28日、観月台文化センター体育館にて、教



・交通安全、詐欺防止を呼びかけるカラーガード隊

室生77名が参加し開催しました。講師に福島県警察本部交通安全企画課斎藤氏を迎え、「高齢者の交通事故防止について」と題して講話をいただきました。また、高齢者の道路横断の時間と車の速度の関係を最新のシミュレーション装置を通して体験しました。車は予想以上に速いスピードで近くまで十分気をつけて横断して欲しいとお話しいただきました。

引き続き福島県警察音楽隊による演奏会が行われ、その中で「それうそかも」の振り込め詐欺防止のスロガンがカラーガード隊による歌で紹介されました。参加した学級生は力強く素晴らしい演奏を真剣に聞くと共に、事故や振り込め詐欺に遭わないよう決意を新たにしました。



・最新の装置を体験

高子二十境散策

成人学級級生14人は、5月21日伊達市保原町にある「高子二十境」を高子沼を案内で散策しました。

高子二十境は江戸時代の漢文学者、熊阪覇陵(くまさかはりょう)が故郷の景勝地20カ所を選び、漢詩を詠んだことに由来します。最初の散策地「白雲洞」は見事な奇岩で、岩穴には薬師如来像がまつられ、荘厳な雰囲気を感じました。二十境の全てを散



・二十境の様々な表情を楽しむ教室生

塩麴は調味料の 万能選手!

町民講座「塩麴作り&麴料理教室」は6月19日、28日の全2回、受講生20名で実施しました。

講師には、小賀坂ひとみ先生(ハーブぷりえーる主宰)、を迎え、第一回は「塩麴、醤油麴、甘麴」の作り方と保存方法のポイントを学びました。第二回は前回



・味のポイントは、優しさ

作った三種の麴を使い「麴料理」に挑戦しました。様々な活用方法を学び、受講生は大満足で講座を終えました。

太平洋を一望

町民ハイキングは6月9日、17名が参加し、福島県もりの案内人の菅野一さんをガイドに迎えて、新地町の鹿狼山(かろうさん)で行なわれました。

鹿狼山はハイキング初心者でも登りやすく、山頂からは太平洋を一望できる絶好のハイキングスポットです。当日は好天に恵まれ、参加者はおよそ1時間かけて眺望コースを歩き、山頂



・山野草の説明を熱心に聴きいる参加者

から太平洋の広がる絶景を満喫しました。

参加者募集 アルバムデコ教室
 写真を飾り付け、思い出を色鮮やかに残します

- 日 時 8月30日(金)、9月6日(金) 午前10時~午前11時30分
- 場 所 観月台文化センター 第一会議室
- 講 師 廣川 芽美 先生
アルバムカフェ 講師
- 材料代 1,000円(全2回分)
- 対象者 町内在住及び町内在勤者
- 定 員 20人定員になり次第締め切り
- お申し込み・お問合せ 8月6日(火)まで下記にお申込み下さい。
電話、メールでの申し込みも受け付けます。
※お子様連れの方は、申し込みの際にご相談ください。

生涯学習課 ☎ 585-2676

「県民の日」「くにみの日」公共施設無料開放
 福島県民の日【8月21日(水)】及び、くにみの日【9月23日(秋分の日)】は、町民のみなさまに公共施設を無料開放いたします。

◆対象施設(町の公共施設) 観月台文化センター各施設、上野台運動公園各施設(プールは県民の日のみ)、各体育施設、地区集会施設、町立学校施設
 ※利用方法は下記まで問い合わせください。

◆問い合わせ 生涯学習課 ☎ 585-2676

今年もやります! 町民プール

◆期間 7月20日(土)~8月25日(日)
 ◆時間 ①午前9時30分~午前11時30分
 ②午後1時~午後3時
 ③午後3時30分~午後5時30分
 なお、節電のため、ナイターは行いません。

◆料金 (1人1回2時間以内の利用につき)

大人	高校生	小中学生	未就学児
150円	100円	30円	無料

※ご利用の場合、事前に営業しているかお確かめのうえ、上野台体育館にある自動券売機で、使用券をお買い求めください。小学生などの保護者の付添いの場合でも、使用券が必要となります。

【注意】・水着と水泳帽子を着用してください。ズボンの裾まくりやTシャツ等を着用したままの入水はできません。
 ・おむつに類するものを使用中の乳幼児は利用できません。
 ・事故防止のため、係員の指示には必ず従ってください。

◆問い合わせ 生涯学習課 ☎ 585-2676



くにみカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					5 ・いきいきサロン 第4 (午前10時~) ・ももたんFM	6
7 七夕	8 ・いきいきサロン 山崎 (午後1時半~)	9 ・三学級合同学習 (あつかし・成人・女性) (午前9時半~)	10 ・いきいきサロン 第3 (午後1時半~)	11 ・いきいきサロン 耕谷 (午前10時~) 藤田 (午後1時半~) ・心配ごと相談	12 ・いきいきサロン 第8・第9 (午後1時半~) ・親子遊び教室 ・ももたんFM	13
14 	15 海の日	16 ・いきいきサロン 徳江北 (午後1時半~)	17 ・いきいきサロン 第1 (午後1時半~) ・女性教室 (午前9時半~)	18 ・いきいきサロン 第2 (午後1時半~)	19 ・いきいきサロン 大木戸 (午後1時半~) ・成人学級 (午後1時半~) ・ももたんFM	20 ・上野台プール開き ・JA伊達みらい 「みらいフェスタ」 ~21日
21 	22 ・いきいきサロン 板橋 (午前10時~) 泉田下 (午後1時半~)	23 ・いきいきサロン 石母田 (午後1時半~)	24 	25 ・いきいきサロン 泉田中 (午前10時~) 大枝 (午後1時半~) ・乳幼児健診3・9ヶ月 ・心配ごと相談 ・藤田病院元気セミナー	26 ・いきいきサロン 源宗山 (午前10時~) 光明寺 (午後1時半~) ・ももたんFM	27
28 ・中尊寺ハス講演会	29 ・いきいきサロン 高城 (午後1時半~)	30 	31 ・いきいきサロン 貝田 (午後1時半~) ・税金等納期限 固定資産税 国民健康保険 介護保険料	8/1 ・いきいきサロン 塚野目 (午後1時半~)	8/2 ・ももたんFM	8/3
8/4	8/5	8/6 ・いきいきサロン 内容・鳥取 (午後1時半~)	8/7 ・いきいきサロン 太田川 (午後1時半~) ・ニコニコ相談会	8/8 ・いきいきサロン 耕谷 (午前10時~) 藤田 (午後1時半~)	8/9 ・いきいきサロン 第8・第9 (午後1時半~)	8/10

毎週金曜日 10:00~10:35 ON AIR!

*出演者は変更になる事もあります。

放送日	放送内容	出演者	放送日	放送内容	出演者
7/12	パーソナリティ&レギュラーゲストトーク 明日香の923体験 923魅力発見	黒田 武さん 佐々木三夫さん	7/26	パーソナリティ&レギュラーゲストトーク ウォッチング国見 フラフラくにみ散歩	近久 寿幸さん 長澤 正弘さん 渋谷 郷美さん
7/19	パーソナリティ&レギュラーゲストトーク くにみの知恵袋 くにみの昔話	齋藤 仁志さん 阿部 紀子さん	8/2	パーソナリティ&レギュラーゲストトーク 明日香の923体験 フラフラくにみ散歩	黒田 武さん 氏家 博昭さん

あ と が き

今回も多くの方とお話しさせて頂き、心が「ほんわか」しました。その「ほんわか」した気分を皆さんに少しでもお伝えたいと頑張っていますが、難しくて…。今月よりも来月を目標に頑張ります。

(N, K)